

～新規採用職員のご紹介～

令和4年4月1日より、JA高知県 香美地区の新たな仲間となった新規採用職員をご紹介します！



各部署に入る前にJA事業を学びました



- くろいわ ともや
- ① 黒岩 朋矢 (20)
 - ② 土佐山田支所
土佐山田購買課
 - ③ ドライブ、サッカー
 - ④ Never give up
 - ⑤ 分からない事が多々ありますが、全力で頑張ります。



- こまつ ゆうと
- ① 小松 雄斗 (20)
 - ② 物部支所
物部購買課・集出荷場
 - ③ ドライブ、釣り
 - ④ 七転び八起き
 - ⑤ 慣れるまで色々な方にご迷惑をおかけすると思いますが、精一杯頑張ります。



◀ たくさんの種類を置いてある肥料倉庫で在庫数を確認中



土壌検査を習得中 ▶



◀ 問い合わせが入ると、購買端末機で確認



商品は間違わず、丁寧に! ▶



- なかにし なお
- ① 中西 菜緒 (22)
 - ② 野市支所 信用課
 - ③ 音楽鑑賞
 - ④ 継続は力なり
 - ⑤ 1日でも早く仕事を覚えるように頑張ります。



不慣れですが、元気いっぱいに対応させていただきます ▶



◀ ひとつひとつの処理を正確に

＼新規！元気！！やる気!!! /



- ① 名前
- ② 配属先
- ③ 趣味・特技
- ④ 好きな言葉
- ⑤ 抱負

野市支所管内より

ナス農家の育men☆

伊東 正人さん(38)

現在5歳の子どもさんがおいでる伊東さん。その子どもさんが以前は何でもよく食べていたのに、ここ最近苦手な食べ物が増えてきたそう。生きていくうえで食はとても大切。ナスを栽培する生産者側でもあり、子どもさんを思い食育にも積極的です。JA主催の“男の料理教室”に参加し、その時に習った料理をお家で子どもさんと一緒に作った時に、「おいしい！」と言って食べてくれたのがすごく嬉しかったそうです♪ 大好きな子どもさんと少しでも多くの時間を一緒に過ごしたいのと、これからの農業を見据え「統合環境制御システム」を導入し、それによって出来た時間を育児・食育にと育menな伊東さんです☆



香美地区

から こんにちは 今月の〇〇 気になる人



地区担当者より

頭隠して尻隠さないワンコです

サニーちゃん(2歳)

散歩中にトラクターを見つけると“ガタガタ”震えるサニーちゃん！また、環境の変化にとっても敏感で、飼い主さんが留守にし、娘さんと2人きりになると、飼い主さんがいつも立っている台所を見つめ“ガタガタ”。ご飯も満腹に食べることができなくなります。飼い主さんは「体は大きいけど番犬にはようならん」と苦笑い。怖がりなサニーちゃんは温厚な性格で賢い一面も！引いた草を運んだり、畑を耕す際も一緒に掘ったりとお手伝いもしてくれます♪ そんなサニーちゃんの可愛い瞬間は「頭隠して尻隠さず」なとき。大好物のリンゴをもらった時に座卓の下に隠れるのですが、頭だけ隠れて大きなお尻は丸見え！それが何とも可愛いんだそうです♡

飼い主さんの言葉をちゃんと聞き分けられるよ

お尻が丸見えのサニーちゃん



自然豊かな地元を守って、後世に残したい

黒岩 世履さん(74)

人生の半分以上を県外で過ごされてきた黒岩さん。ご両親の高齢がきっかけで地元香北町に帰って来られて10年目になります。

地元に戻って来て感じているのが過疎化。大自然の魅力が詰まっている大荒の滝や御在所山をさらなる観光名所にし、地域活性に繋げたく中学生の時に入団していた青年団のことを思い出し当時のメンバーに声をかけ“梅久保・昔の青年団”として再結成！！また、県外に住んでいる娘さんも自然豊かな香北町が大好きで、一緒になってイベントを計画。開催したイベントには多くの人が集まり大盛況でした★近年はコロナの影響もあり、規模縮小し工夫をしながら、SNSでも情報発信をし歩みを止めることなく、香北町がたくさんの人で賑わうように仲間と活動をしています。

取材をさせていただいて、生き生きしている黒岩さんがとても印象的でした (^ ^) /

香北支所管内より



香我美支所管内より

お散歩大好き だいすけくん

だいすけくん(5歳)

飼い主さんといつも一緒のだいすけくん。

「甘えん坊でクンクンと声を出すところが可愛い」と飼い主さん。寝言も言うそうで、それがまた可愛くてついつい携帯でその声を録音したこともあるそう (^ ^) おとなしく、人懐っこいだいすけくんは、初めて会った私にも一切吠えることなく、スリスリやズボンをかみかみしてたくさん甘えてきてくれました♡

毎日のお散歩が楽しみで広場に連れて行くと、嬉しすぎてテンション爆上がり (^ ^) 土埃もなんのその♪ 全力で駆け回るだいすけくんです☆彡



できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



初夏に美味しく食べることができるみかん。

1 香我美支所管内

初夏の柑橘 『なつみ』 ～濃厚な甘みと程よい酸味～

香美地区果樹部南津海研究会の栽培するなつみの出荷が4月1日から始まりました。少しポコポコした見た目のなつみは、カラマンダリンと吉浦ポンカンを交配したもので、果汁が多く濃厚な甘みと程よい酸味が特徴です。

同研究会では、6人の生産者が60アールでハウス栽培しています。なつみは、酸が高いため収穫までの約1年の間、樹で完熟させます。酸を減らすのに灌水の調整が非常に難しく熟練の生産者でも苦勞しています。

今年天候の影響で酸抜けが遅く、例年より2週間ほど出荷時期が遅れましたが、出荷量は例年並みとなっており、品質の方も美味しい仕上がりと なっています。

池添哲治代表は「今年も甘くほどよい酸味に仕上り、簡単に皮もむけるので小さい子どもさんからご年配の方まで、美味しく食べてもらえると嬉しいです」と話しました。

2 地区本部

女性部総会 楽しく学び交流



執行部から活動報告が行われている様子。



未来にのこす「わたしノート」。

女性部土佐香美地区は4月15日、第4回通常総会を野市支所で開催し、令和3年度事業報告ならびに収支決算承認の件など、3つの議案を全て承認しました。

令和3年度も、新型コロナウイルス感染症拡大防止により、女性部活動が相次いで延期や中止になり、部員同士の交流がままならない中でも、何が女性部組織として出来るかを試行錯誤しながら、活動に取り組んできたことを執行部から報告。

また、JA女性協創立70周年の記念の年であり、女性部員歴65年の香北支部 武内弘子さんがJA女性組織功労者として表彰されることも合わせて報告しました。

総会終了後には、家の光協会南さやか氏を講師に招き「ハッピーマイライフ」と題し「家の光」別冊付録、未来にのこすわたしノートの活用方法の講演を行って頂きました。自分の思いを伝える「私」ノート・大切なひとに「渡し」てほしいという2つの意味合いがあるこのノートに書き出すことによって、家族と会話をするコミュニケーションツールにもつながることを学びました。



リニューアルしたHPを部員とみる様子。

3 土佐山田支所管内

やっこねぎ部会 HPリニューアル

やっこねぎ部会は、この度HP（ホームページ）をリニューアルしました。

きっかけは、HPの内容が消費者の求める情報として発信出来ていないのでは？と感じ始めたこと。そして、インターネット社会の加速による、セキュリティ強化の必要性等、様々な課題解決に向けて検討を重ねてきました。しかし、自分たちで取り組むには知識も少なく、情報発信するのには生産者目線だけになってしまわないよう、昨年の夏に広告代理店に作成を依頼。

宮地泰範部会長は、今後のHPについて「部会として農業生産工程管理『高知県版 GAP』に取り組み、生産工程の管理や改善を行い、農業の安全・安心をモットーに栽培・出荷をしていることを伝えたい」また、「ねぎの薬味だけではなく、やっこねぎをふんだんに使った料理レシピを発信することで、たくさんの人に読んで、活用してもらいたい。そして、よりHPに興味を持ってもらえるよう動画配信にも取り組み、見るのが楽しみになってもらえれば」と話しました。

4 香我美支所管内

露地みかん部会 出荷反省会



近森部会長から販売経過を報告。

果樹部露地みかん部会は4月19日、山北果樹集出荷場で、県内市場担当者と部員とで出荷反省会を実施しました。

冒頭、近森秀好部会長が、令和3年度販売経過を報告。その中で梅雨明け後は晴天が続いたため肥大が鈍く、日焼けが多発したが、8月には長雨に見舞われ肥大が進行。早生以降の品種は食味良好となり全体としては共撰販路拡大による高単価で取引され、データに残る平成11年以降で共選・個選ともに最高の平均単価となったことを報告しました。

その後、市場担当者との意見交換が行われ、今年度もより一層の品質向上を目指すことを確認しました。

5 高知地区

春花まつりでアレンジ教室



フラワーアレンジメントを楽しむ親子。

営農販売事業本部は5月3日、高知市で開かれた「うち春花まつり2022」で県産の花を使ったフラワーアレンジメント教室を開きました。

小学生以下の児童が対象で、活かせることで直接県産花の魅力にふれ、花を身近に感じてもらうことが目的。親子など約50組が参加し、トルコギキョウやブルースター、ゲロリオサなど8種類の県産花を吸水フォームに差して仕上げました。

家族とブリスを訪れた4歳の女の子はトルコギキョウを中心に活け「ピンクが好きなのでたくさん入れた。おはあちゃんへのお土産にしたい」と喜びました。

チャレンジ！ 家庭菜園

えいのう〜



ミズナ(キョウナ) 小株から大株まで楽しむ

ミズナ(水菜)は古くから京都で栽培されていたツケナの一種で、キョウナ(京菜)とも呼ばれます。葉の形が細く、切れ込みの多い菜類ですが、柳の葉のような丸葉に分化したのがミズナ(壬生菜)です。本来は、大株にして水炊き、すき焼き、漬物に利用しますが、最近は小株取りして、サラダとして人気の高い野菜となっています。

【栽培時期】小株取りでは、冬を除き種まきができ、夏まきは30日程度、春秋まきは40〜60日で収穫になります。大株取りでは8月下旬〜9月中旬に種まきし、12〜3月に収穫します。

【品種】葉の幅が狭く葉数の多いサラダ用の「京みぞれ」(タキイ種苗)、「京すだれ」(丸種)は茎が白く、シャキシャキした食感の品種です。大株取りでは「晩生白茎千筋水菜」(タキイ種苗)などが良いでしょう。

【土作り】幅100〜120cmのベッドを作り、1平方m当たり堆肥1kg、苦土石灰100gを化成肥料(NPK各成分10%) 100gを全面に施し、土とよく混ぜておきます。

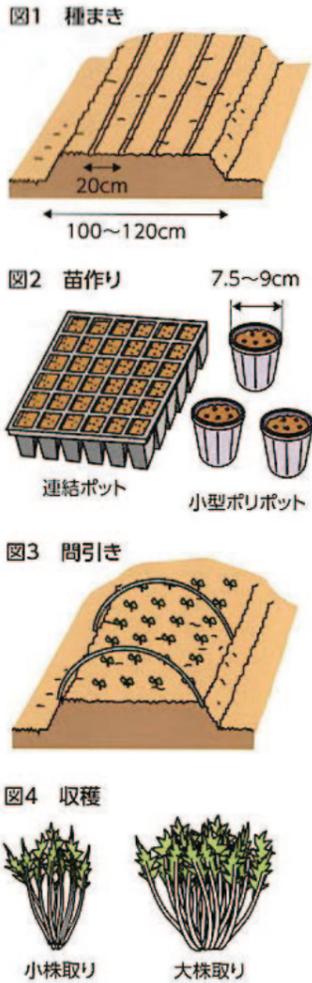
【種まき】小株取りでは、じかまきとし、ベッドに幅20cm間隔の種まき溝を作り、およそ1cm間隔に筋まきします(図1)。種まき後は防虫ネットでトンネルを作り、害虫から保護すると良いでしょう。大株取りでは移植栽培とし、セルトレイや小型ポットに4〜5粒まき(図2)、間引きして本葉5〜6枚の苗を作り、株間30cm、株間30cmに植え付けます。

【管理】小株取りでは本葉が出て込み合ってきたら、適宜間引きを行い、最終的には5cmくらいにします(図3)。大株取りでは、種まき

の1カ月後と2カ月後に化成肥料で、それぞれ1株5g程度の追肥をします。

【病害虫の防除】アブラムシは、サンクリスタル乳剤など、アオムシ、コナガにはトアロー水和剤CTなど環境にやさしい農薬で防除します。

【収穫】小株取りでは葉の長さが25〜30cmくらいが収穫適期です。一部を収穫し、株間15〜30cmとなるように株を残し、中々大株取りにしても良いでしょう。大株取りでは、1kgくらいから収穫を始めます(図4)。



水稲

(いもち病の発生・症状・対策について)

【いもち病】発生

いもち病は葉面湿潤時間と平均気温が大きく関わっており、それらの条件を満たした7日〜10日後にいもち病の初発が見られるようになります。その後、約7日後に発病が増加し始めます。

※発病しやすい条件は、湿潤時間が10時間、湿潤時間中の温度が15℃〜25℃です。さらに前5日間の平均気温が20〜25℃であれば、発病の好適な条件となります。

■極早生や早生栽培の場合は、5月下旬から6月上旬頃に発病が確認されます。

■中生栽培の場合は苗の管理時に発生することが多いです。特にヒノヒカリは、いもち病に弱いので、病斑を確認したら防除を行うようにしましょう。

■症状
葉では、円形から楕円形で、灰緑色水浸状の病斑を生じます。その後長紡錘形や菱形となり、中央部が灰白色周縁は褐色の病斑となります。葉節が侵されると、灰褐色で葉縁部が褐色の大きな病斑となります。



【防除対策】

■苗床で確認された場合は、正常な苗と離して管理するようにしましょう。

■本田では初発発病時期が防除の適期となります。栽培時に不順な天候が続ぎ、葉に病斑が見られるときには早めに薬剤(※)による防除を行います。上葉に発病が多いときは、穂に移り、穂いもちを誘発し、収量が大幅に減少します。出穂前に薬剤を散布し、いもちの発生を予防しましょう。

※ブランチンフロアブルを1000倍希釈し散布が効果的です。

(注) Q〇〇剤(アミスターエイトやイモチエースタークル等)は耐性をつけない為にも、Q〇〇剤の使用は年1回の使用にとどめて下さい。

多肥条件で発生が助長されるため、毎年発生が確認されるようであれば、減肥で栽培を行うことも検討しましょう。

早掘甘藷

立枯病

【本病の生態と特長】

▽本病は土壌伝染性のもので、苗の活着期からいもの掘り期にかけて発生します。本病は、つる割病とは異なり、殆どの品種に発生します。苗床では発生せず、畑に定植してから感染・発病します。汚染の進行した畑では、苗が発根活着し地上部の生育が開始する概ね植付け2週間頃から葉色が異常となり、黄色あるいは紅葉を帯びてきます。つるは伸長せず、葉はしおれ、次第に生育不良になります。大部分の株は枯れ、このような株の根は、殆ど黒く腐っているか脱落しています。地下部の茎には円形あるいは不整形のへこんだ黒褐色の病斑が、発根基部・節間・苗の切り口などに見られるようになります。汚染程度の軽い畑では、苗は生育しますが、日射の強い昼間にはしおれ、葉は遠くから見て生気がなく、やや銀色がかった見えます。このような株の根は部分的に腐敗しており、その為地上部の茎からタコ足のように多くの発根が見られ、茎や芋に黒褐色の病斑が見られます。芋の表面に生じるはつきりとした黒斑は、古くなるとややへこみますが、コルク化して内部への拡大はありません。病斑は芋の形状に影響を与えない場合と病斑部分がくびれる場合があります。

【診断のポイントと対策防除】
▽定植2週間頃から葉色が悪く、生育の悪い株が見つかった場合、根が黒褐色に腐っていたり、腐って脱落していたりすれば本病です。生育の盛んな時期、日中に株がしおれる場合には本病の可能性があり、地下部の茎、根、芋に根腐れや黒褐色の病斑があるかどうか調べるようにしましょう。

▽日中葉がしおれる症状に於いては、「つる割病」や「紫紋羽病」がありますが、「つる割病」は、芋に病斑がなく地際部の茎につる割れ症状が見られます。「紫紋羽病」は、根、芋に紫褐色の菌糸が絡みついて見えます。これらは、根腐れを伴う本病とは安易に区別できます。また、芋に同様の病斑を生じる「黒斑病」では、黒変部が芋の深部に及び、病斑の中央部に黒色のカビを生じる一方、本病では、ややへこみコルク化して浅く、病斑の中央部に亀裂が観察されるにすぎません。

▽土壌病害に起因する本病は、薬剤散布による根本的治療が存在しない為、残渣の適正処理を行うとともに、土壌消毒を徹底し、予防防除に努めましょう。

●土壌燻蒸剤/ドロクロール(ピクリン) 灌注処理
【全面処理10a/20a(1穴当り3cc)】



葉の罹病状況 生育不良としおれ



茎根元の罹病状況 根腐れと茎の潰瘍症状



根(芋)の罹病状況 多数出現した黒褐色病斑

出典:ルーラル電子図書館

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

特集「緑の下の力持ち」農業に若い力が加わってくれることは嬉しいことですね。

(香南市香我美町・72歳)

▼私たちの大事な食を支えている農業者の減少。就農希望者の本気を審査し、部会と各関係者がこちらも本気、全力でサポート！若い力が加わりこれからは創ってくれる！頼もしいですね。

シヨウガが好きなので、初めてシフォンケーキを作ってみました。あんまり上手に出来なかったのがぐちゃぐちゃで、2日後にまた作ってみたらバツチリ！感激しました。娘も「おいしい！」と喜んでくれました。ありがとうございます。

(香南市赤岡町・61歳)

▼実は・・・私はあまりシヨウガが得意な方ではないのですが、このようなお便りを頂くと、おもしろいとおもい食べてみたくなります!! みなさんから頂くお便り効果♪

コハマコーヒーには時々出かけています。このスコーンのファンです。あんバターとコーヒーでホッと癒されています。ちょっと遠けどファンになりますよ！行ってみたいですね！

(香美市土佐山田町・61歳)

▼私、スコーン好きです！遠い道のりもえんやこらで、スコーンとあんバターを目指して行ってみたいですね。

「高知の花をもっと日常にのページにたくさんのお便り頂きました☆」

うちの猫の額ほどの庭にも、立派なものはないけど色とりどりの花たちが、ちよこちゃん咲き乱れています。今は、やまぶきがとてもきれいです。

(香美市香北町・65歳)

鉢植え栽培・プランターで野菜づくりも楽しいですが、花もいいですね。平和、あたり前の暮らしが早くもどることを願っています。

(香南市赤岡町・64歳)

コロナ・ウクライナ・値上がり等々、心が折れそうな日々の中に花は安らぎを与えてくれます。桜・ツツジ・藤、次は何の花がみられるでしょうか。

(香美市土佐山田町・71歳)

家の中に季節の花を生けるのが大好き!! 高知にもかわいい花がたくさんあり、とても勉強になりました。部屋の中が明るくなります。

(香美市香北町・72歳)

▼先日、お花を頂くことがあり家に帰る花に生けるといっしょには、私の場合は挿すですが(笑)、花がある風景に心が和みました。日々色々なことが起こり、色々なおもいがあるなか、自然の美しさには心がやすましますね。

廃ポリ・廃プラ回収日

◆ 廃ポリ

土佐山田支所	とき：7月 8日 (金)	午前9時～11時
野市支所	とき：7月 1日 (金)	午前9時～11時
夜須支所	とき：7月 5日 (火)	午前8時～ 9時30分
吉川・香我美・赤岡支所	とき：7月19日 (火)	午前8時～ 9時30分
吉川・香我美・赤岡支所	とき：7月 7日 (木)	午前8時～10時

◆ 廃プラ (ビニール)

吉川・香我美・赤岡支所	とき：7月14日 (木)	午前8時～10時
-------------	--------------	----------

回収場所

土佐山田支所は土佐山田購買課西側駐車場。野市支所、夜須支所、吉川・香我美・赤岡支所は旧香我美ライスセンターとなっています。

回収にあたってのご注意

ビニール・ポリ以外の異物(泥土・ゴミなど)が付着すると、費用負担が多くかかり、何よりも土の微粒子等が飛散することにより近隣住民に大きなご迷惑となります。回収にあたり、異物を十分に取り除いて頂きますようお願いいたします。

【連絡先】

高知県農業協同組合 香美地区本部

〒781-5295 香南市野市町西野2704-2
TEL.0887-56-0121

野市支所 56-0921	物部支所 58-3105
香北支所 59-2321	土佐山田支所 53-2155
吉川支所 55-2117	赤岡支所 55-2151
夜須支所 55-2155	香我美支所 55-3135
香美営農経済センター 56-2372	特産センター 56-0061
車輛センター 56-0314	農機センター 53-4221
LPガスセンター 53-4353	JA共済中央サービスセンター 088-821-6015
JA葬祭会館「ルミエールとさかみ」 56-5911 (24時間対応)	

* 地区担当者のつぶやき *

この春から、香美地区の広報担当となりました田村沙良です。今まで広報誌を読む側だったのが、これからは制作側！ あんなことやこんなこと上げればきりがないくらい緊張要素がいっぱい!! でも、担当はわたしひとりですが、それぞれの部署に大先輩の職員や後輩職員がたくさんいて、組合員のみなさんの声をつないでくれたり、管内の情報を共有してくれるとおもうと、緊張しいで「のか」な私でもみなさんに身近に感じてもらえ親しみを持ってもらえる広報誌が出来るのではと前向きになっています♪ みなさんの所に、どんどん出向き取材をさせて頂き、目指すところは広報誌を読むのが楽しみとおもってもらえるようにです。これからどうぞよろしくお願致します (*^▽^*)

